



記者発表資料

件名：**あなたも『花植え体験』してみませんか！**

【道守体験事業・参加者募集！！】

☆唐津市^{きゅうらぎまちまきせ}厳木町牧瀬地区の「^{まきせあんずかい}牧瀬杏会」が、『できる人が できる時に
できる事をしよう！』を合い言葉に長年続けている、国道203号
のふれあい花壇の花植え作業を「道守体験事業」として、一般の
方や他の道守会員を交えて下記のとおり実施します。

- ・日時：平成22年10月30日（土）、9時から約3時間程度
- ・場所：国道203号〔唐津市厳木町牧瀬・ふれあい花壇〕
※別添資料参照
- ・参加者：約40人規模
- ・集合場所（駐車場）：厳木町牧瀬公民館（8時50分集合）
※当日現地で不明な点等ありましたら、赤いエプロン若しくは黄色のスタッフ
ジャンパーの担当者にお尋ね下さい。

☆参加希望の方は下記問い合わせ先までご連絡下さい。

※当日は、地元の方々の取組を是非取材に来て下さい。

問い合わせ先

- 牧瀬杏会
代表者 ^{ふくやま さだこ} 福山 貞子
TEL 0955-63-3027
- 道守佐賀会議
事務局 ^{まえくほ きよみ} 前窪 清美
TEL 0955-72-4791
- 国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所
技術副所長 ^{はらじり かつみ} 原尻 克己
TEL 0952-32-1151（代表）



道守体験事業！！

**2010年度 「道守体験」 (第1弾) として、
厳木町牧瀬において「花植え体験」を実施します。**

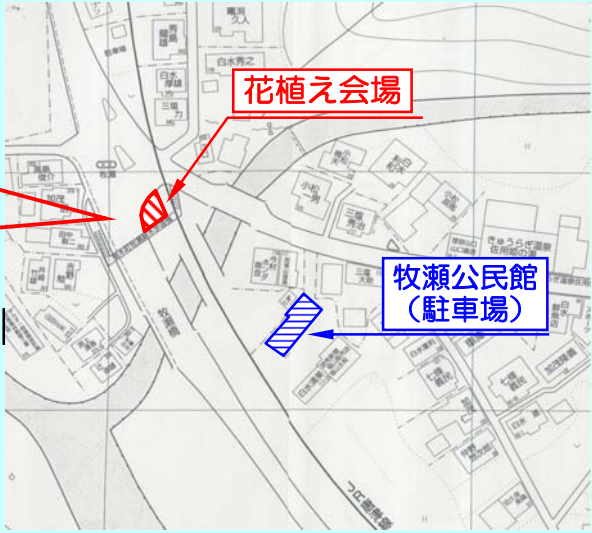
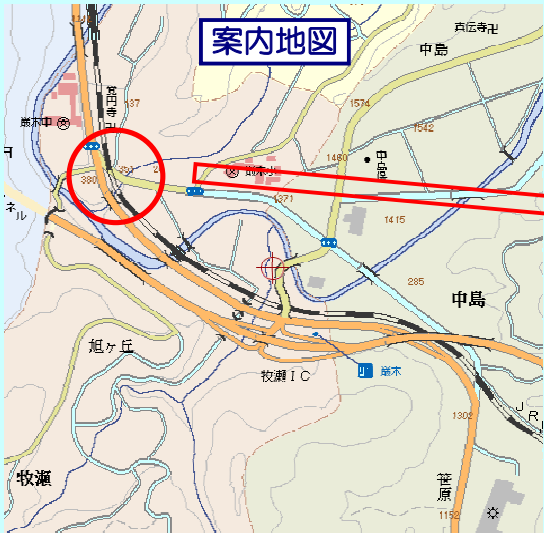
今回の「道守体験」は、唐津市厳木町の「道守佐賀会議」会員『牧瀬杏会』さんの道路環境美化活動『ふれあい花壇の花植え』体験です。

国道203号唐津市厳木町牧瀬において、不法投棄等が絶えなかった厳木歩道橋下の余地に、昭和63年から地元の「牧瀬杏会」のみなさんが花壇を作り、花の植栽や除草等、『できる人ができる時にできる事をしよう!』を合い言葉に春と秋の花植えと、月2回の道路環境美化活動を行っています。
平成15年5月には国・町との3者間で「ボランティアサポートプログラム」を締結しました。
今回の体験は、秋の花の植替え時期に合わせ、他の道守会員の皆さんも交えて、道守活動として実施するものです。



皆さんもボランティアとして「道守体験」に参加しませんか？
日時等は下記のとおりです。多くの方の参加をお待ちしています。

実施日 : 平成22年10月30日(土) 8時50分牧瀬公民館集合
予定時間 : 9時から12時ごろまで
場所 : 唐津市厳木町牧瀬 駐車場 : 牧瀬公民館駐車場を利用



道守とは



●牧瀬杏会とは？

「できる人が、できるときに、できることをしよう」を合言葉に厳木町牧瀬地区の婦人会の皆さんで結成されたグループです。昭和63に道路脇の窪地への不法投棄ゴミを撤去してふれあい花壇を造成、以降春と秋の花植えと月2回の道路環境美化活動を行っています。平成15年にボランティアサポートプログラムに調印、平成16年から道守会員として登録、現在では、花植えだけでなく、「人が健康に暮らすために私たちに何ができるか、できることをしよう」と地区内の道路の空き缶拾い、河川清掃など様々な活動に取り組んでいます。

●道守とは？

一言で表現すれば、道を大切にすること。地域やボランティア団体などの方々と行政が協働し、道を守り育て、同時にこれを自主的に活動する人のことを言います。又、「道」に草花を育て、清掃し、清潔で美しい町づくりや道のあり方などを考えることにより道路を汚したり、ゴミなどを捨てないところを育てることです。

●道守活動とは？

新しい活動のことではなく、普段から町内会、商店街、企業、NPO、ボランティア団体、又は個人などで実施されている道路の清掃、草取り、道に関する意見交換会等を行うことを道守活動と言います。

●道守佐賀会議とは？

佐賀県内の各地で活動する道守の方々が「道」に関する情報を交換、交流・連携し、新しい道守の輪を広げたり、道守の普及を図ることを目的に平成16年7月5日に発足しました。

行政としても、人々の暮らしを支える最も基本的な社会資本である道の質を高め、豊かで活力ある地域づくりを目指すうえで、道守の活動は重要と考えていることから道守佐賀会議を積極的に支援します。